

令和4年度 教育課程編成委員会 議事録（1回目）

実施日：令和4年6月14日（火）13：30～16：30

（理容科に対する質疑 13時30分～15時00分、美容科に対する質疑 15時00分～16時30分）

場 所：学校法人 愛知理容学園 アリアーレビューティースクール 2階 A 教室

出席者：委員 池山英一（アリアーレビューティースクール 校長）
伊藤広昭（学校法人 菊武学園 菊華高等学校 教頭）
富田 守（㈱さんぽう 名古屋支社 経営企画グループリーダー）
香村恭子（セントラルジャパン日本語学校 校長）
高木義仁（職業訓練法人 愛知県理容美容協会 前会長）
山口 孝（アリアーレビューティースクール 広報主任）
森山郁子（アリアーレビューティースクール 教務主任）
高橋秀典（アリアーレビューティースクール 美容科チーフ）

欠席者：委員 なし

順不同

委員会次第（概要）

- （1）開会
- （2）学校長挨拶
- （3）理容・美容業界に関するデータ紹介
- （4）令和3年度自己評価の報告
- （5）その他意見交換

各評価委員から、自己点検・評価報告に対する質疑、ご意見等を頂いた。
（詳細は後記のとおり）

- （6）閉会

終わりに、校長から令和4年度は第2回目を令和4年11月～12月に行う予定である旨の報告。また校長より各委員へ貴重なご意見に対するお礼の挨拶。

質疑・討議及び意見交換について

職業実践専門課程の運営をする上で、それに相応しい教育に関する質疑を含め、当

校に対しての要望、意見等を頂いた。

[各評価委員からの質疑・ご意見等及び当校からの回答] (順不同)

○高木義仁 委員

訪問福祉理容美容のお話がありましたが、行政側からすると、福祉行政は理容・美容一体であるという考えなので、業界としてはもっと理容・美容が近づく必要があるかと思えます。ただ、その訪問福祉を進める際に、理容と美容のすり合わせをしたことがあります。美容は 5,500 円でサービスしたらどうかという提案に対し、理容は 3,500 円でいいとサービス価格において意見が合わなかったことがありました。美容は従業員を抱えている場合が多く、3,500 円ではやっていけない。(給与だけでなく、社会保険も考えて。) 留学生の外国人美容師について意見を言うと、留学生が日本で就職してよかったと思えるような形になってほしいと思います。学校の特色化、魅力化のことですが、サロン現場としては、学校に通いながら理美容学校がベストだと思っています。だから、学校経営にとってはいいかもしれないが、ある程度の年齢を超えると、技術を学ぶのは苦しいので、1日も早く技術を学ばせてあげたい。得意なものをしぼって、若い時から学ぶのはいいのではないのでしょうか。

(学校側)：高木先生には、愛知県福祉理美容技能認定協議会など、訪問福祉のさきがけとして理容組合・美容組合以上にリードされ、アリアーレも他校よりも先に取り組むことができていることに感謝しています。現在福祉を学べる高校が海翔、高浜、宝陵、古知野高校の4校で、また総合学科として県内14校があります。これらの学校を中心に、若い皆さんに少しでも少子高齢化の中の理美容を考えるきっかけになればと思います。愛知県で通信生が一番多く生徒が通われている当校ですが、先生のお考えだと通信課程に似た形が理想の学びかもしれませぬ。美容学校の形態も多様化し、アリアーレもここで学びたいと思ってもらえるよう、工夫改善を進めていきたいと思えます。

○伊藤広昭 委員

学生募集の件ですが、弊社では現在7つのコースがあり、今年4月に学科・コースを大幅リニューアル(普通科総合・フードクリエイト・ITビジネス)しました。生徒のニーズにあった学科をいかにつくるか?コース分けをつくる基準は、生徒が興味を持つコースを作ることと同じ。これをやりたい子が来る。(フードコース

は製菓を想定) 普通科総合は1年かけて、自分はどんなことが好きか、どのように生きていくかなど、自分自身についてと将来のことを考えて、そこから2年次より「進学コース」「保育・福祉コース」「スポーツコース」「フードコース」を選択し、自分に興味ある学びを深めていきます。公立高校と同じことはしない。

(学校側) : 何のためにアリアーレは存在するのか、人々に喜んでもらえるためには、どういう経営をすればいいかを考えないと、ただ売り上げが気になり、他校が気になるだけで時代を見据えることなく、代り映えのない学校になる。アリアーレがやるべきことは何なのか、もう一度考えないといけない。理容・美容学校はアリアーレ以外にもたくさんありますし、メイクやネイルこそ、県無認可校含め、山ほどあります。その学びは本当にアリアーレがしないといけない仕事なのかが問われている感じがします。

○富田 守 委員

SNS を色々やられています、だれが発信しているのですか？学生がやられているのですか？様々な資格を取ることができるようですが、どれが人気であるとかあるのでしょうか？

(学校側) : SNS に関しては、私(山口)を中心に教職員が行っています。以前は学校から発信したモノを学生がシェア(拡散)してもらうことも行っていましたが、今は行っていません。若い力、学生らしい目線の情報を遠慮なく発案・発信して、大いに活躍してほしいし、結果として、自分たちのキャリアアップにもつながると思うので協力してほしいと思っています。アイデアや意見が活発に交わされ、今後学生の立場から見たアリアーレ広報を積極的に取り入れた、伝えたいものが伝わる魅力ある活動ができそうになるよう、学校も電子機器の整備始め、アプリを始めるベース作りをしてまいります。資格取得に関しては、学生が学びたいものを主体的に学べるよう、「公開授業」の中から、自主的に選んでもらっています。あまり授業中に、学費の中で資格取得をある意味強制的に取り入れると、学生によっては、学びたくないものを学ばなければならなかったり、資格のための授業時数を正規授業内で確保しなければならなくなり、国家試験等他に影響を及ぼしてしまいます。学費もどんどん重なっていくので、選択肢をたくさん提供し、その中で選んでもらう形が主たる資格取得方法です。

○香村恭子 委員

学生募集についてですが、今、新しいパンフレットを拝見しましたが、ふりがなは振ってありますが留学生にはわからない。敬語がわからない。留学生自身を読めるものを用意した方がいいと思います。今年度は2年コースに77名が入学してきましたが（ネパール・スリランカ中心）コロナ禍の2年前とちがうのは、大学を考えたり、国に貢献したいという声があったりしている点です。入国前の母国での面接段階で、キャリアプラン・キャリアプラスをきちんと言える子を入学させ、キャリアパスにつなげています。

(学校側)：パンフレットのアドバイスありがとうございます。留学生に関しては先ほども自己評価の中でご報告したように、9名が退学し、理由としては帰国・学費支弁不能、就労等さまざま、遅刻・欠席の連絡から学習意欲を含め理解に戸惑う面がありました。始めから就労するための、一時しのぎ的な感覚で通っている感じを受けるときもあります。外国人美容師が始まり、美容師としての就労を目指す方もいますが、特定技能や技術・人文知識・国際業務の在留資格で就労につなげる学生もあり、理容科・美容科・トータルプログラム科のどのクラスにいても、国内での就労の可能性を提案できるように、これからも充実させていきたいと思っています。

以上

記録：山口

令和4年度 教育課程編成委員会 議事録 (2回目)

実施日：令和4年12月12日(月) 13:30~16:30

(理容科に対する質疑 13時30分~15時00分、美容科に対する質疑 15時00分~16時30分)

場 所：学校法人 愛知理容学園 アリアーレビューティー専門学校 2階 A 教室

出席者：委員 池山英一 (アリアーレビューティー専門学校 校長)
伊藤広昭 (学校法人 菊武学園 菊華高等学校 教頭)
富田 守 (㈱さんぽう 名古屋支社 経営企画グループリーダー)
香村恭子 (セントラルジャパン日本語学校 校長)
高木義仁 (職業訓練法人 愛知県理容美容協会 前会長)
山口 孝 (アリアーレビューティー専門学校 広報主任)
森山郁子 (アリアーレビューティー専門学校 教務主任)
高橋秀典 (アリアーレビューティー専門学校 美容科チーフ)

欠席者：委員 なし

順不同

委員会次第 (概要)

- (1) 開会
- (2) 学校長挨拶
- (3) 令和4年度上半期学校行事等報告
- (4) 令和5年度学校運営等方針計画報告
- (5) その他意見交換

各評価委員から、自己点検・評価報告に対する質疑、ご意見等を頂いた。

(詳細は後記のとおり)

- (6) 閉会

終わりに、校長から今回の会議にて2年間の学校関係者評価委員の任期が終わりますが、来年度以降も引き続きお願いする旨、お伝えする。追ってご連絡になる。また校長より各委員へ貴重なご意見に対するお礼の挨拶。

質疑・討議及び意見交換について

職業実践専門課程の運営をする上で、それに相応しい教育に関する質疑を含め、当校に対しての要望、意見等を頂いた。

[各評価委員からの質疑・ご意見等及び当校からの回答] (順不同)

○高木義仁 委員

通信課程の話ですが、一般コースとサロン勤務コースで教え方のちがいや教えにくさというものは何かあるのでしょうか？訪問福祉理容美容についてですが、現在愛知県に名古屋市で行われている行政サービスを愛知県全体にお願いできないかと取り組んでおります。理容・美容との兼ね合いや金銭的な折り合い等もあり、今、一生懸命取り組んでおります。平成 11 年から訪問理美容福祉モデル事業というのが実は始まっているのです。事務方だけの構成メンバーであり、どうして技術者が入っていないのか等過去の経緯が少しあり、進捗を遅らせている面があるかもしれません。

(学校側)：愛知県美容政治連盟は訪問美容を全国展開できるよう活動されております。高木先生の愛知県福祉理美容技能評価認定協会と愛知県理容美容協会との協力体制で、理容との問題もあるでしょうが、ぜひ実現していただければと思います。車イス着付、メイクケアセラピー始め、来年度の職業訓練校の講習日程もいただいております。ぜひ広報していきたいと思います。通信に関しては、一般コースの授業時間数はサロンクラスの 2 倍ありますので初めは進捗がちがいますが、サロンクラスの授業の際には、一般クラスも一緒に入るようになるので、途中からは何の問題もなく一緒に勉強しています。

○伊藤広昭 委員

上半期のご報告がありましたが、7 月に中日美容専門学校の先生をお招きし、情報ビジネス科 3 年の女子生徒を対象に、ゆかたの着付けを教えてくださいました。生徒たちは、本校所有の 30 着の浴衣と帯の中から自分の好きなものを選んでいました。ゆかたの目的は、女の子として、社会生活の一助としてといったところです。他にも愛知調理専門学校の方が弊社生徒向けに調理実習に来られたり、また専門学校側にも出かけていきました。学校の特色化・魅力化の話ですが、スポーツ科や福祉科のある学校は少なく、そこを目当てに遠方から入学される生徒が散見されます。ボクシング部は県内にほとんどないので、毎日静岡市から新幹線で通学して

くる生徒もいます。入試改革の話ですが、高校側として、AO入試のエントリーや出願が特段早いとは思いません。指定校推薦できる生徒が推薦より早いからといってAO出願する子もいますけど。パンフ記載にはAO入試ではなく、総合型選抜と記載したほうがいいのではないのでしょうか。

(学校側)：他校がやっているからといって、どうしてアリアールでもやらないといけないのか？それうちでやらないといけないのか？等は考えたりします。御校でも特色のある学び・活動ができるから遠方からでも入学されるというお話し。もちろん、時流に反したことばかりはできませんが、何のためにアリアールは存在するのか、人々に喜んでもらえるためには、どういう経営をすればいいかを考えようと思います。専門学校と高校側との愛専各を通じた座談会が毎年あるのですが、いつもAO入試を始め、専門学校が大学より早い動きに対する批判の声があります。AOの表記についてですが、大学の入試改革の際、2年前のパンフではAOと総合型入試を併記しました(指定校推薦と学校推薦型選抜、自己推薦と一般選抜も)が、その後、愛専各と相談したときに専門学校はAOでみたいな感じでしたので、大学入試向けの表記は外してしまいました。やはり高校側からすると、同じ上級学校ならば同じ方が生徒もわかりやすいかもしれません。また併記にもどします。

○富田 守 委員

AOの入試改革とは具体的にどのようなものなのですか？通信課程と昼間課程のお話しがありましたが、通信から昼間生になることはあるのですか？またICTの進捗状況はどのような感じなのでしょう？

(学校側)：AOの入試改革については、今までは経済的メリットを中心とした保護者向けの手当てが中心でしたが、次回からはご本人向けの特典を考えていきたいと思っております。サービス・コミュニケーションを売る業界ですので、それに準じたものをしていきたいです。通信から昼間生への話ですが、高等教育無償化が始まり、通信から昼間生への広報はしやすくなりました。ただ、通信⇄昼間もあります。理容・美容のW免許の流れから、理容生を美容へ、美容生を理容への声かけも、もっと徹底していかないといけないと思っております。ICTに関しましては、金山のELIC専門学校におじゃまして意見交換等させていただきました。今の小・中・高校生の学びの環境に即した対応を考えないといけないと思っております。

○香村恭子 委員

留学生は昨今の入国緩和に伴い、再来年 3 月卒業予定者の入学が相次いでおります。(来春に関しては、あまりいませんが。) 再来年の進学は留学生増もあり、大学・専門学校への入学は留学生にとって、定員増等がない限り、狭き門になるのではないかと心配しております。逆に来春のうちに進学できそうな学生はしておいたほうが良いと判断する生徒もいます。今は特にネパール・スリランカの学生が多い。進路希望先は自動車など課目に左右されがち。私たちからすると、日本語のレベルが落ちないように、専門学校等に行ってからでも日本語が勉強できるところが、出す方としては安心します。

(学校側)：先般は、授業参観をさせていただき、ありがとうございました。映像・スライドの授業準備や作り込みは相当時間をかけているのではないかと思います。ライセンス(株)の日本語教育研究会に参加してきました。その際、大学等から日本語学校と話し合っていた議論・内容で、日本語学校の先生や留学生に選ばれる学校の特色について聞きたい項目がいくつかありました。日本語の習慣づけ、私たち専門学校から大学進学を考えての日本語の充実を考えてまいります。トータルプログラム科から美容科への内部進学ができるよう、スムーズになるよう取り組んでみたいと思います。

以上
記録：山口